

## 東京鶴翔同窓会総会・親睦会

### 3年ぶり集い近況語り合う

県立鶴岡南高校・東京鶴翔同窓会（坂田敬一会長・昭和42年、74回卒）の「第52回総会・親睦会」が12日、東京・荒川区のアートホテル日暮里ラングウッドで、

## 首都圏 だより

3年ぶりに開催された。今回は「はやくあいでの〜！んだの〜！」をテーマに呼び掛け、約220人が出席した。本部から滝川義朗同窓会副会長が出席。首都圏からは皆川治市長代理で伊藤弘治鶴岡市東京事務所長、鶴岡工業、鶴岡北、鶴岡中央、酒田東各高校の東京同窓会の代表者、首都圏鶴岡会の代表者らが集い、3年ぶりの交流に互いの近況を語り

合った。

江部信夫実行委員長（昭

## 第52回東京鶴翔同窓会 総会・親睦会



和51年、83回卒）が「3年ぶりの開催に感無量の思い

がする」と開会を宣言。坂田会長はあいさつで「200名を超える出席者を迎えることができ、皆さんに感謝します。テーブルには応援団OBの大熱演で、3年ぶり開催の総会・親睦会を締めくくった

庄内の銘酒を用意しましたので最後まで楽しんでください」と呼び掛けた。遠田達浩校長はメッセージで進学状況や中高一貫校などの近況を伝えた。オープニングセレモニーでは、鎌田邦裕さん（平成24年、119回卒）のフルート演奏が会場に響き渡り、久しぶりの同窓会ムードを盛り上げた。親睦会は、本部の滝川副会長の発声で乾杯。ステージでは野々村千子さん（昭和51年、83回卒）が軽快なポップス歌謡を披露し、アンコールにも応えて盛況に花を添えた。スクリーンには酒井家庄内入部400年記念事業や、三原一郎さん（昭和43年、75回卒）撮影の「庄内ドローン百景」などが映し出された。各テーブルでは東京鶴翔同窓会のホームページに掲載する写真撮影も行われた。最後は恒例の応援団OBたちによる校歌・応援歌合唱と、シンボルの鶴が飛翔する「鶴の舞」の大熱演で母校にエールを送った。熱演に盛大な拍手とともに「来年も集まろう」の合言葉で締めくくった。